

CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)神戸市新長田駅南プロジェクト	階数	地上14F、地下0F
建設地	兵庫県神戸市長田区大橋町7丁目1-	構造	RC造
用途地域	近隣商業、防火地域	平均居住人員	797人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年1月 予定	評価の実施日	2020年12月18日
敷地面積	3,737 m ²	作成者	中野 敬弘
建築面積	2,287 m ²	確認日	2020年12月18日
延床面積	14,829 m ²	確認者	伊藤喜三郎建築研究所大阪支店長



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 92% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 92%

④上記+ 92%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目

Q 環境品質 Qのスコア = 3.3

Q1 室内環境

環境負荷 L Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 1.4	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0 Q-2/2.4 信頼性 3.5	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 4.0
配慮の概要 -	配慮の概要 ・熱源種の分散などによる信頼性向上。 ・通信手段の多様化による信頼性向上。	配慮の概要 ・周辺建物との調和や敷地内の緑化計画により、良好な景観形成に配慮している。 ・地域への空間提供となるような広場やピロティを計画している。
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される